

三寒四温と言いますが、朝、気温0度以下で丸ごと凍っていたり、雪に埋もれたりしても、太陽の光が注ぐと精いっぱい美しく咲き日々成長する花々に、季節の素晴らしい約束を感じます。



一步一步春が近づくように、新たな年度への引き継ぎの時期が来ています。先日児童生徒会の新役員が投票により決定し、認証式を行いました。自分に



自信が持てない子、人前で発言するのは得意ではない子、だけど「チャレンジしたい」と手を挙げ、仲間と力を合わせて小国支援学校を盛り上げるとの決意を新たにしていました。頑張る児童生徒の成長を確かなものとするため、私たち教職員も指導・支援に力を尽くしていきます。

「冬来たりなば春遠からじ」は、辛いとき（冬が厳しい）ほど解決（美しい春）が近いのだと信じさせてくれる言葉で、前向きな力が湧いてきます。

今は、新たなウィルスの影響で卒業式に来賓をお招きできないなど困難な時期ですが、しっかり対策を行い、遠くない日にこの状況を無事乗り越えられるよう、予防対策・情報収集・健康管理等精いっぱい頑張ります。どうぞ御協力をよろしくお願ひします。